

主催 千葉大学大学院人文社会研究科OPOSSUM (JST/RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域平成26年度採択プロジェクト「多世代参加型ストックマネジメント手法の普及を通じた地方自治体での持続可能性の確保」)

12.19 sat.15:00-17:00

ワークショップ

## 千葉大 公開WS



プログラム

15:00- 開催挨拶

15:05-15:25 未来シミュレーターの開発状況について

**倉**阪 秀史 千葉大学大学院人文社会科学研究科教授

15:25-15:40 いちはら未来ワークショップの実施結果について

宮崎 文彦 千葉大学大学院人文社会科学研究科特任研究員

15:40-15:55 八千代市でのつながり座談会の実施結果について

栗島 英明 芝浦工業大学工学部准教授

16:00-16:15 コメント フューチャーデザイン研究の立場から

原 圭史郎 大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任准教授

16:15-16:30 コメント 環境自治体会議の立場から

中口毅博環境自治体会議環境政策研究所長

16:30-17:00 ディスカッション

日時 2015年12月19日 (土) 15:00-17:00

場所 千葉大学西千葉キャンパス

人文社会科学系総合研究棟2階 マルチメディア会議室

入場無料、事前登録不要です。

当日は、U-stream中継を行います。http://www.ustream.tv/channel/ristex-opossum

未来はどうなる? なにができる?

人口減少・超高齢化社会におい て社会を持続可能とするには、社 会を支える資本ストック(人的資 本、人工資本、自然資本、社会関 係資本)の健全な維持と、世代間 継承が必要です。そのために、資 本ストックの25年後の姿を予測 する「未来シミュレーター」に よって将来の地域的課題を把握す るとともに、その結果を将来の地 域を担う中高生に伝えて政策提言 を受ける「未来ワークショップ」 を開催するという試みを行ってい ます。このワークショップでは、 今年度の成果を広く公開するとと もに、来年度以降の展開につなげ るディスカッションを行います。

<sup>会場</sup> 千葉大 ネット 西千葉 中継有

## 本件問い合わせ先

千葉大学人文社会科学研究科倉阪研究室 担当;中塚 043-290-3585 (tel.&fax.)